

平成27年度 DO事業報告書

1 総 括

DO-LIFEというスローガンのもと、ご利用者様の意思決定を重視した支援を行いました。各種プログラムをとおして、生活スキルの向上と人とのつながりの大切さを学び、地域社会を担う自立した一員となるべく支援しました。

高齢化の取組みとして、作業療法士や理学療法士、音楽療法士による機能維持訓練を実施しました。

1階トイレやベッド等、老朽化する建物や設備の改修を行いました。

2 利用人数と利用率

サービス種別	延べ利用人数	平均利用人数	利 用 率
施設入所支援	10,526人	28.76人	95.87%
生活介護	13,954人	38.13人	95.58%

3 自己決定支援に対する取り組み

販売などの機会をとおして、地域と関わりを持ち、障害や障害がある人の理解を深め、今後、地域で生活をする足掛かりとしました。

ア 作 業

ご利用者様と一般市民とが自然に触れ合う機会を地域との接点として重視しました。喫茶では季節を感じられるメニューを主として、喫茶作業に興味を持てるように工夫しました。

作業全体で1,740,180円の売り上げがあり原材料費を差し引いた549,470円を工賃として支払いました。

作 業 種 目	売 上 額	備 考
リサイクル自転車整備販売	150,500円	34台を販売
内職作業	97,820円	(株)ユタカからの仕事
喫茶 C a f e D O	1,491,860円	
合 計	1,740,180円	

イ クラブ活動

絵画や音楽、スポーツチャンバラ、ヨガ、料理クラブ(ちょこっとクッキング)を定期的
に実施し、生活のうるおいや、趣味の拡大、満足感につなげるべく取り組みました。

外出クラブとしては、京都コンサートホールへ出かけました。

ウ 広 報

ホームページや『もりもり新聞』により、施設の催しやリサイクル自転車の販売日、利
用者の声、施設の取り組み、苦情相談の内容などの情報を発信しました。

ご利用者様には、施設内の活動(日課)やレクリエーションの予定、余暇の情報をはじめ、
保健医務、食事、来客(見学者)、歳時記に関すること、社会での流行など、うるおいのあ

る生活をするためのあらゆる情報を提供しました。

エ レクリエーション

ご利用者様の趣味志向や能力にあったレクリエーションに参加できるように、それぞれのレクリエーションの意義を明確にして参加を募りました。

実施日	内 容	実施場所(行先)	参 加 者
4月27日 ～28日	宿泊旅行	兵庫県淡路島	利用者25名 他家族11名
5月3日	屋上ランチ	DO屋上	利用者28名
5月20日 ～21日	アートジャンクション見学	京都市内	利用者19名 利用者家族
6月6日	夏の外出クラブ(引率)	京都コンサートホール	利用者25名 利用者家族
6月10日	田植え	京都市向島	利用者14名
7月23日 ～24日	夏季ケア(引率)	兵庫県淡路島	利用者21名
8月28日	DO涼祭	DO	利用者30名
10月9日	DO開園23周年スポーツ祭	サンアビリティーズ城陽	利用者41名 利用者家族
10月14日	稲刈り	京都市向島	利用者13名
11月1日	DO SMILE MEETING	京都KBSホール	利用者10名
11月19日 ・20日	秋のちょこっとクッキング	DO	利用者36名
12月24日	クリスマス記念ボウリング大会	ステーションボウル新田辺	利用者16名
12月25日 ～26日	冬季旅行	和歌山県白浜温泉	利用者19名
1月4日	初詣	猿丸神社(宇治田原)	利用者8名
2月4日	冬のちょこっとクッキング	DO	利用者12名

※ この他、買物外食実習は1か月に1度程度実施。

オ 心と体のケアに対する取り組み

【運動の時間】

利用者に合わせて、ゲーム・スポーツ、ウォーキング、高齢者の機能維持体操などのプログラムを実施しました。体力保持や機能維持だけでなく、ストレス発散や情緒の安定に努めました。

【音楽の時間】

カラオケや太鼓ゲームなどの音楽プログラムを実施しました。ストレス発散や情緒の安定に努めました。

カ 利用者自治会活動支援

自治会の主催する行事や誕生会をサポートしました。

2 保健衛生

秋、春に健康診断を実施しました(施設入所のみ)。嘱託医と相談し生活習慣病などの早期発見と予防に努めました。

3 防災訓練

実施日	訓練内容	消防署届出	消防署立会
8月26日	消火・通報・避難訓練	有	無
2月18日	消火・通報・避難訓練	有	無
3月11日	夜間想定消火・通報・避難訓練	有	無
3月23日	夜間想定消火・通報・避難訓練	有	有

4 職員

ア 施設内研修

実施日	研修内容	講師	参加者
4月1日 ～3日 ・10日	新入職員研修	施設長 主任（生活支援員） 副主任（生活支援員）	新入職員 3名
7月31日	交通事故対応研修	名宝保険事務所	施設長 1名 サービス管理責任者 1名 生活支援員 6名 栄養士 1名
10月8日	人事考課者研修	特定社会保険労務士 辻井忠夫氏	施設長 1名 主任 1名 リーダー 3名
11月4日	人事考課制度について理解を深める	施設長 事務員	主任 1名 リーダー 3名
11月9日	メンタルヘルス対策研修	京都産業保健総合支援センター メンタルヘルス対策促進員	施設長 1名 生活支援員 1名
2月10日	乳がん子宮がんの基礎知識 (実践研修)女性限定健康講座	同仁会 看護師	事務員 2名 看護師 1名 管理栄養士 1名 生活支援員 2名
3月10日	高齢者へのレク『楽しむことができる』	デイサービスむべの里 施設長	サービス管理責任者 1名 看護師 1名 生活支援員 5名 事務員 1名
3月14日 ・30日	てんかん勉強会『てんかん発作 こうすれば大丈夫』	看護師	生活支援員 5名

イ 施設外研修

実施日	研修会名	主催者	開催地	参加者
6月23日	特定給食施設等従事者研修会(食事摂取基準)	京都府山城北保健所	宇治市	1名
8月12・13・24日	京都府相談支援従事者初任者研修	京都府社会福祉協議会 福祉人材・研修センター	京都市	1名
10月30日 12月10・11・21・22日	京都府サービス管理責任者責任者等研修	京都府社会福祉協議会 福祉人材・研修センター	京都市	1名
2月24日	特定給食施設等従事者研修会・災害時栄養食生活支援体制整備推進研修会	京都府山城北保健所	城陽市	1名

5 施設・設備整備等

次のとおり改修や整備を行いました。

- ・ 1階トイレの改修
- ・ 車椅子車輛整備(リース)
- ・ 玄関手摺の設置
- ・ 無線LAN設置整備

6 家族とのかかわり

連絡ノートや『もりもり新聞』により、施設の取り組み等について伝えました。家族へのアンケートを実施し、意見や要望を伺いました。

家族の方を委員としたDOサービス検討委員会を2回開き、施設サービスの現状と今後の在り方について話し合いました。

7 苦情解決及び相談状況

相談や質問、苦情として受け付けたものは次のとおりです。

- 苦情 0件
- 質問・相談 2件(施設の取り組み 1件、利用契約 1件)

8 地域とのかかわり

ア 実習学生の受入れ

学 校 名	学 科	受入れ月	期 間	人数
光華女子大学	保育学科	5～6月	11日間	6名
京都教育大学	教職(介護体験)	11月	5日間	1名
龍谷短期大学	保育学科	7～8月	11日間	6名
聖母女学院短期大学	保育学科	8～9月	11日間	7名
華頂短期大学	幼児教育学科	2～3月	11日間	19名
華頂大学	保育学科	2月	11日間	1名

イ インターンシップ受入れ

就職活動中の学生支援として、8月4～6日の3日間インターンシップの受け入れを行いました。1名の参加がありました。

9 地域とのかかわり

ア DO SMILE MEETING IN KYOTO

11月1日、KBSホールで『DO SMILE MEETING IN KYOTO』を開催しました。DOへの就職の案内と障害者や施設の取り組みへの理解のため、DOのプログラムであるヨガやスポーツチャンバラの体験、施設紹介映像を上映しました。学生を中心に24名の参加がありました。

イ DOアートジャンクション2015

5月19日～24日、京都市中京区『同時代ギャラリー』において、琳派400年を記念

した『DOアートジャンクション2015』を開催しました。6日間で740名の来場がありました。

10 情報公開

ホームページや新聞で、利用者の声、施設の取組報告や苦情相談内容などの情報を発信しました。